

### 4K ファイバー電送システム(イーサネット/RS-232対応)



- ・ 4つの独立した3G/HD/SD-SDIチャンネルに対応
- ・ 最大20kmまで4K映像(非圧縮)を伝送
- ・ 各チャンネルで最大解像度1080p/60Hzに対応
- ・ 各チャンネルを個別にリクロック
- ・ 各チャンネルで埋め込まれた音声データ/メタデータに対応
- ・ 拡張ポートを用いてチャンネルを追加可能
- ・ チャンネルアクティビティ用と電源用LEDインジケータ
- ・ キットに含まれるもの: トランスミッター、レーザー電源装置
- ・ オプション: 最大で4つのモジュールをマウントできる19インチラックトレイ

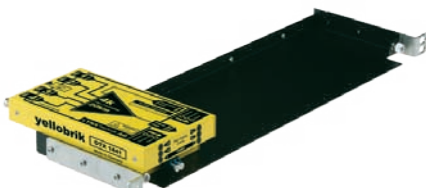
OTR 1442は、単一のファイバーリンクによる4チャンネルのSDI信号(または4K/12G 非圧縮信号)の伝送に必要な機能をすべて備えたファイバー電送キットです。このキットには、ファイバートランスミッター、ファイバーレーザー、電源装置が含まれています。最大20kmまで複数の非圧縮SDI信号(または4K信号)をロス無くスムーズに伝送するために最適なソリューションを提供します。

各SDIチャンネルは完全に独立しています。このシステムは、4つに分割された4K信号(12G)を4チャンネルの3G SDIリンクにより伝送するもので、フル解像度の4K信号(60fps)の伝送に完全に対応しています。さらに必要に応じて、さまざまな形式とビットレートが混在するあらゆる組み合わせのSDI信号の伝送にも使用することができ、各チャンネルで270Mbit、1.48Gbit、2.97Gbitのビットレートが自動的に検出、リロックされます。

OTR1441を接続して、4つのSDIチャンネルの追加(または単一ファイバーリンクによる8K/24G伝送)、または双方向のイーサネット/RS232シリアル通信のデータをファイバーリンクに

各チャンネルのアクティビティおよび電源供給を示すLEDインジケータが搭載されています。

また、最大で4つのモジュールを収納できる19インチのラックマウントトレイ(RFR 1018)をオプションで追加することも出来ます。



#### RFR 1018

最大で4つのモジュールをマウントできる19インチのラックフレーム  
工具を使わずに、モジュールを所定の位置に安全に固定することが出来ます。

#### 主な仕様

<b>SDI I/O</b>	4 x マルチフォーマット対応 3G/HD/SD-SDI入力 [OTX 1442] 4 x マルチフォーマット対応 3G/HD/SD-SDI出力 [ORX 1442] 75 Ω BNC コネクタ
	SMPTE 259M-2008, SMPTE 292-1:2012, SMPTE 292-2:2011 SMPTE 424M-2006, DVB ASI
	マルチスタンダード/マルチフォーマットオペレーションの自動検出 マルチレートリッキング: 270Mbit / 1.48Gbit / 2.97Gbit
	リターンロス: > 15dB to 1.5Gbit and > 10dB to 2.97Gbit
	自動ケーブル補償 (Belden 1694A ケーブル) 340m@270Mbit, 150m@1.58Gbit, 120m@3Gbit
<b>ファイバーI/O</b>	光ファイバーI/O ポート x 1 (COM ポート) 光ファイバー拡張ポート x 1 (UPG port) LC/PC コネクタ-シングルモード
	SMPTE 297M - 2006
	内蔵CWDMマルチプレクサ 波長: 1350nm, 1370nm, 1390nm, 1410nm 光パワーバジェット: 10.6dB 最大伝送距離 [typical]: 20km
	各ファイバーチャンネル用のアクティビティ表示LED
<b>電源</b>	+12VDC(公称). ORX1442 = 4.4W, OTX 1442 = 5.4W 9 - 17 VDCの外部電源入力に対応 電源表示LED x 2
<b>外形</b>	寸法: 170 x 99.7 x 40.5mm (各モジュール) 質量: 600g (各モジュール)
<b>環境条件</b>	温度: 5 - 40°C、湿度 90% (無結露)
<b>モデル番号</b>	OTR 1442 LC - (EANコード 4250479324374)
<b>キットの構成</b>	OTX 1442 - 4K ファイバートランスミッターモジュール ORX 1442 - 4K ファイバーレーザーモジュール 12VDC [ブリック] 電源装置 x 2

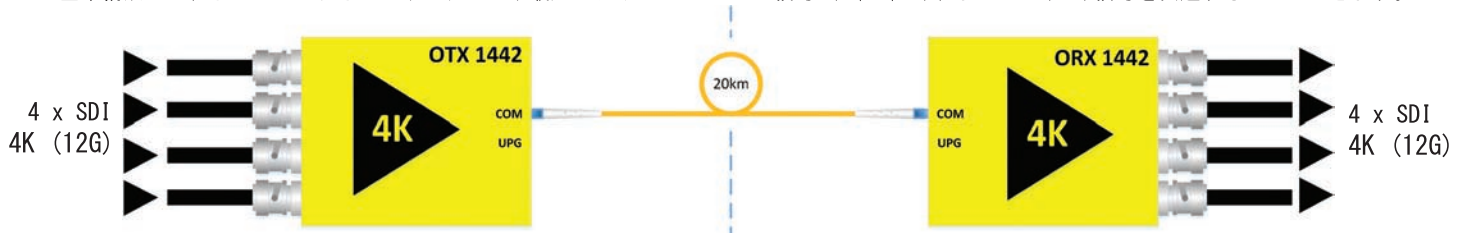
\* 内蔵のCWDM光マルチプレクサは、モジュール内部に搭載された状態で使用してください。このキットは必要な機能をすべて備えたポイントツーポイント・ソリューションであり、他社のCWDMシステムに統合して使用することはできません。また各モジュールには、OTR1441からのSDIチャンネルの追加、または双方向のイーサネット/RS232シリアルインターフェイスの追加のための拡張ポートが含まれています。

\* 仕様は予告なく変更することがあります。

### 接続例

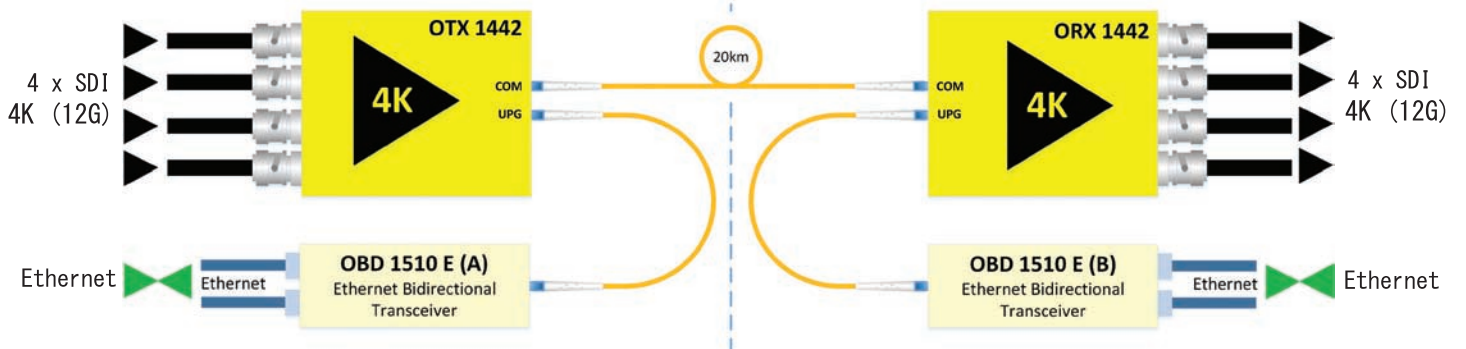
#### 4つのSDI (4K 12G) 信号のファイバー伝送

この基本構成では、ひとつのファイバーリンクにより最大4チャンネルのSDI信号 (SD/HD/3G)、または4K (12G) 信号を送送することができます。



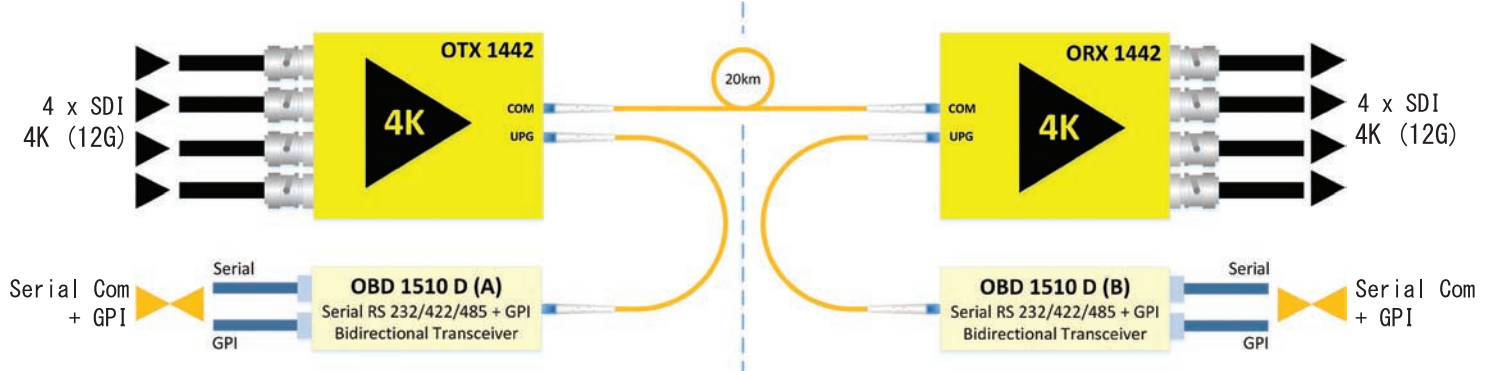
#### 4つのSDI (4K 12G) 信号のファイバー伝送 + イーサネット

この基本構成では、ひとつのファイバーリンクにより最大4チャンネルのSDI信号 (SD/HD/3G)、または4K (12G) 信号が伝送できるほか、UPG拡張ポートを使用して、OBD 1510 E から双方向のイーサネットを同じファイバーリンクに追加することができます。



#### 4つのSDI (4K 12G) 信号の双方向ファイバー伝送 + シリアル RS 232 + GPI

この基本構成では、ひとつのファイバーリンクにより最大4チャンネルのSDI信号 (SD/HD/3G)、または4K (12G) 信号が伝送できるほか、UPG拡張ポートを使用して、OBD 1510 D から双方向のシリアルデータ (RS232/422/485) とGPIを同じファイバーリンクに追加することができます。



#### 8つのSDI (8K 24G) 信号のファイバー伝送、または4K双方向ファイバー伝送

OTR 1441 を拡張ポートに接続することにより、さらに4つのSDIチャンネルをシステムに追加することができます。それにより単一のファイバーリンクで、8K (24G) 非圧縮信号の伝送、または4K (12G) 非圧縮信号の双方向ファイバー伝送も可能になります。それらの構成については、OTR 1441 のカタログに掲載されている接続例をご参照ください。